



洗心

村山市立袖崎小学校
学校だより
No.14

令和7年11月12日発行

言葉をこえて伝わる想い～洗心ダンスフェスティバル～

11月1日(土)に、洗心ダンスフェスティバルを開催しました。

初めは、2, 3, 4年生の発表です。市小学校文化交流会に向けてつくり上げてきたダンスを、アレンジかつレベルアップして発表しました。躍動感あふれるやわらかい動きと力強い動きの対比。そして、指さす、ふる、ながめる、つかむなど、手の表現で語るポーズ。みんな、見ているこちらがうれしくなるような、いい表情で踊ることができました。



次は、1年生。初めてのダンスフェスティバルです。音楽を耳で聞いて、それに合わせ、その上、前後左右の人の動きを見ながら踊るのは、とても難しいことです。実際、初めはうまくいきませんでした。でも、諦めずに練習を重ね、本番は力いっぱい元気いっぱい表現できました。1年生の一所懸命さが伝わる発表でした。



5, 6年生は、会場の空気を一変させるような、圧巻のダンスパフォーマンスを見せてくれました。手の先、足の先まで意識を張り巡らせた、静と動のキレのある対比。どのポーズも絵になる、余裕のある動きの美しさ。13人全員が、納得するまで話し合いと練習を重ねてきたことが、体全体から発散されるエネルギーによって伝わり、会場全体が高揚感に包まれました。目にも心にも焼きつきたいすばらしい発表でした。

どの学年も、自分たちにとっての「挑戦し、やり抜く」を実践することができました。

保護者の皆様、衣装等の準備ありがとうございました。また、当日、たくさんのご家族や地域の方がおいでくださったことで、子どもたちは力をいただき、さらに良い発表をすることができました。ありがとうございました。



PTA 奉仕作業ありがとうございました



11月1日(土)洗心ダンスフェスティバルの後に行われた PTA 奉仕作業では、保護者の方から、サッカーゴール移動や雪囲いの設置、ますの泥上げなど、たくさんの作業をしていただき、無事冬支度を行うことができました。

これで冬期間も安心して学習することができます。お忙しい中、ご協力本当にありがとうございました。

